認知症普及啓発月間の取組について

9月21日の「世界アルツハイマーデー」及び9月の「世界アルツハイマー月間」に合わせ、栃木市では9月を「認知症普及啓発月間」として、認知症への理解を深める取組を実施します。

1. 市民特別講座～まちぐるみで認知症高齢者を支える～

認知症高齢者に対する理解を深め、地域で支えるための仕組みづくりの一助とするため、講演会を開催します。

- 日 時：令和6年9月16日（月・祝）14時30分～16時30分
- 場 所：とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）小ホール
- 内 容：「認知症の理解と援助～共生社会の実現のために～」
- 講 師：杉山 孝博（すぎやまたかひろ）氏（川崎^{さいわい}幸クリニック院長）
- 定 員：400人（当日先着順）
- 費 用：無料
- 事前申込み不要
- 手話通訳、要約筆記あり

※杉山 孝博 氏プロフィール

- ・川崎幸クリニック院長
- ・（公社）認知症の人と家族の会全国本部副代表理事、神奈川県支部代表
- ・認知症グループホームの制度化やグループホームなどの質の評価の委員会などの委員や委員長を歴任

2. とちぎオレンジまち活フェスタ

認知症サポーターが認知症の方やその家族を地域で支える活動を紹介するほか、医師によるセミナー開催やパネル展示などを行います。

- 日 時：令和6年9月26日（木）10時～15時45分
- 場所及び内容

【大平文化会館】13時30分～15時45分（12時30分開場）

- ・認知症サポーターから認知症カフェやチームオレンジの活動報告
- ・認知症セミナー

テーマ：「認知症になっても困らない社会を目指しましょう！」

講 師：大森 正規（おおもりまさみ）氏（栃木市認知症サポート医・うずまクリニック理事長・院長）

- ・認知症啓発パネル展示
- ・認知症関連図書貸出コーナー

【大平図書館】 10時～12時

- ・若年性認知症をテーマにした映画上映「私の頭の中の消しゴム」 先着30人
- ・認知症普及啓発コーナー（終日）

○費用：無料

○事前申込み不要

3. その他の普及啓発活動

- 商業施設での街頭キャンペーン
- 栃木図書館に認知症関連図書コーナー設置など
- 市役所・栃木保健福祉センター・各地域包括支援センターでの展示
- ふれあい相談員が配布する「ふれあい通信」での認知症関連内容の掲載
- 9月（8月後半）の集団検診受診者に対する啓発チラシを配布
- 広報とちぎ9月号に特集記事を掲載

参 考

☆認知症サポーター

認知症サポーター養成講座の受講者で、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の方や家族を温かく見守る応援者です。

※養成講座を修了したサポーター登録者 20,294人（R6. 4. 1現在）

☆認知症カフェ

認知症の方や家族、地域住民、医療や介護の専門職等、誰もが参加でき、交流を楽しめる場所として市内各地に設置しています。現在活動中の認知症カフェは、商業施設、喫茶店、公民館、老人福祉施設等に15カ所あります。

※カフェ運営に協力した認知症サポーター延べ人数 約1,000人（令和5年度）

☆チームオレンジ

地域の認知症の方や家族の支援ニーズと、認知症サポーターを中心とした支援者をつなぐ仕組みを広げるために活動しているチームです。現在活動中のチームオレンジは4チームありますが、とちぎオレンジまち活フェスタ当日に1チーム増え、5チームとなる予定です。

☆認知症サポート医

国立研究開発法人国立長寿医療研究センターが行う認知症サポート医養成研修を修了し、「かかりつけ医」への助言等の支援を行うとともに、専門医医療機関や地域包括支援センター等とも連携役となる医師です。

現在、栃木市では24名の認知症サポート医に委嘱しています。

問合せ：保健福祉部 地域包括ケア推進課
担当：横永・橋本（美）
電話：0282-21-2244